

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名	CRUEL LE	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.480	△RG	0.060	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

**テストボール：CRUEL LE**

フレアーの幅  インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

PAPからピンとの距離  インチ

番

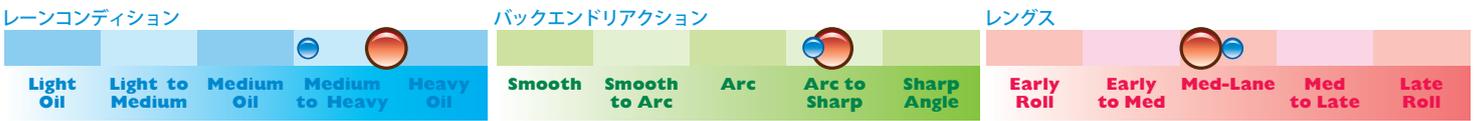
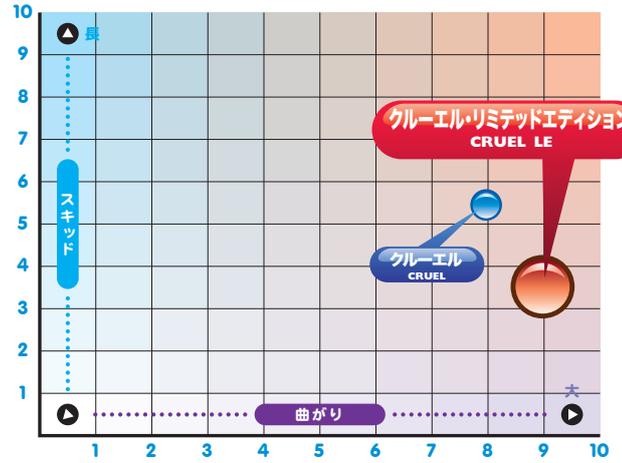
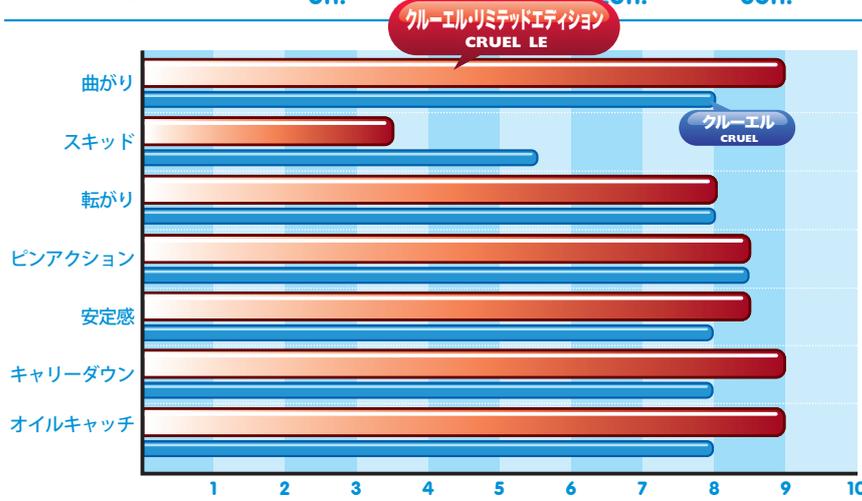
**比較対照ボール：CRUEL**

フレアーの幅  インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

PAPからピンとの距離  インチ

番



### ボールの評価

クルーエルの性能を活かしつつ、さらに高いレベルでのキャッチと曲がり。モーティブ社一の曲がりを目指し、ABS社取扱い製品の中でもトップレベルに近いポテンシャルをインターナショナルで目指したのがこの新しいクルーエル・リミテッドエディションです。

初代クルーエル同様、心臓部には非常にネジレ感の強いCruel Asymmetricコアを今回も採用し、カバーストックもFormula-5 HybridをベースにRa数値を上げ、#1000ウエットサンド仕上げで手前の厚いオイルを物ともせず、キャリーダウンに対する強さも感じて頂けるでしょう。

メーカーは違いますが、コロムビア社「リサージェンス」に近いキャッチを感じることができ、この新しいクルーエルの注目すべき点は、手前からの力強いキャッチを得てもピンヒットまでボールに与えられた回転動力を失わない、「鋭い曲がり」を感じることができること。キャッチの強いボールに見られる「ロールアウト」やリアクションが最後「たれる」イメージは全く感じられません。私はテスト最終段階で2つのボールを同じレイアウトで表面加工だけを変更し投球しましたが、初代クルーエルの曲がりのイメージを置きかけながらやや曲がり始めを早くするイメージであれば#4000アブラロン加工に変更し、箱出しの状態の手前の走り具合が短か過ぎるようであれば#2000アブラロンに仕上げ、スキッド調整を行ってください。今回のクルーエルは箱出し状態でスピードが早い方や回転数の不足している方にオススメです、表面加工のチョイス次第で幅広いボウラーにも使用して頂けると思います。

### 特記事項

初代クルーエルよりもオイルに強く、先での切れ味を求めるのであれば#4000に加工し、ヘビーなオイルに対応するのであれば箱出しのままお使いください。モーティブ社一の曲がりを感じて頂けると幸いです。